

(最終) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和7年3月27日
契 約 業 者 名	R 5 大宮国道管内道路調査等検討業務 計量計画研究所・復建エンジニアリング設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区後楽一丁目4番14号後楽森ビル12階
業 務 の 名 称	R 5 大宮国道管内道路調査等検討業務
業 務 場 所	大宮国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	1. 計画準備 2. 基礎データ収集・整理 3. 道路ネットワーク等の課題抽出・検討 4. 核都市広域幹線道路のルート比較検討 5. 核都市広域幹線道路調査検討 6. 道路設計検討 7. 報告書作成
履 行 期 間 (自)	令和6年3月6日
履 行 期 間 (至)	令和7年3月28日
変 更 前 の 契 約 金 額	42,020,000円(税込み)
変 更 金 額	+ 9,152,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	51,172,000円(税込み)
変 更 理 由	1. 基礎データ収集・整理 調査職員との協議の結果、プローブデータを活用した埼玉県内の交通状況の整理の項目を削除する。 2. 道路ネットワーク等の課題抽出・検討 交通量推計については、当初4ケースを見込んでいたが、構造等の検討にあたり3ケース追加で行う必要が生じたため追加する。また、ルートの比較検討を行う上で必要な費用便益算出についても、2ケース算出する必要が生じたため追加する。 3. 核都市広域幹線道路のルート比較検討 ルート比較検討エリアを首都高速大宮線以西から埼玉新都心線～東北道付近に変更し実施する。 4. 核都市広域幹線道路調査検討 核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)の配慮書の作成について、関係機関協議の結果、本業務では作成しないこととなったため項目を削除する。 5. 道路設計検討 平面図作成(縮尺1/5,000)、JCT・IC検討及び部分縦断面図作成の作成が関係機関協議の結果必要になったため追加する。